

## 早期母子接触(英名: early skin to skin contact: STS)についての説明と同意

出産は、新しい命の誕生であり、またお母さんと赤ちゃん、お父さんと赤ちゃんなど家族との出会いでもあります。

ご家族の素晴らしい始まりとなるように、当院では出産後の早期母子接触（以下、STS と省略します）を行っています。

### 😊 早期母子接触 (STS) とは 😊

生まれてすぐの赤ちゃんを裸のままお母さんの胸に抱くことをいいます。

生まれてから2時間の間、赤ちゃんはしっかりと起きていて、目をパッチリと開いて、お母さんやお父さんの声を聞いています。この時期に STS を行うことで、お母さんと赤ちゃんの絆がより深くなり、赤ちゃんの呼吸や体温も安定してきます。また早くからお乳を吸わせることで、母乳の分泌も良くなります。STS は、ご希望があればお父さんも行うことができます。

### 😊 対象となるのは 😊

STS を希望されている方で、出産後赤ちゃんとお母さんが元気な場合に行っています。

### 😊 経膣分娩の場合には 😊

出産後、へその緒を切り体重測定後、赤ちゃんをお母さんの胸に肌が触れ合うように抱いて頂きます。その状態で2時間ほど過ごして頂き、赤ちゃんがお乳を吸うしぐさを始めたら、そのまま母乳をあげます。

### 😊 帝王切開の場合には 😊

出産後、お母さんの状態が落ち着いていて、生まれた赤ちゃんが元気な時に STS を行います。赤ちゃんをお母さんの胸の上に肌と肌が触れ合うように寝かせます。STS ができない場合も、赤ちゃんにしっかりタッチング（頬と頬を合わせる、握手するなど）して頂きます。そして、手術後病室に戻られてから、ゆっくり赤ちゃんに触れ合い母乳をあげます。

### 😊 大切なこと 😊

出産により赤ちゃんの環境は大きく変わります。多くの赤ちゃんはこの環境の変化に順応できるので、このSTSが可能です。しかし、STS中に赤ちゃんの呼吸が止まり、最悪の場合心肺停止で死亡したとの報告があります。このため当院では、STS中は赤ちゃんにモニターをつけ、血液中の酸素濃度や脈拍数を監視しています。また、医療スタッフは頻回に赤ちゃんとお母さんの様子を観察させていただいております。お母さんを始めとしてご家族の皆様にも赤ちゃんの様子を見守っていただき、何らかの変化があればスタッフに遠慮なくお知らせいただくようお願い致します。